

第一回

# 森林生態学研究交流会

しおり

会期 2007年8月20日(月) ~ 21日(火)  
会場 岐阜大学 位山演習林  
( 応用生物科学部付属 岐阜フィールド科学教育研究センター )

第一回森林生態学研究交流会 実行委員会

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学 応用生物科学部 森林生態学研究室内

E-mail ; so1223@nifty.com ( 花岡 創 )

交流会 Web site ; <http://www1.gifu-u.ac.jp/ymuka/ferm/>

## 目次

### 第一回森林生態学研究交流会

・ 研究交流会概略	3
・ 会場への交通案内	3
・ 連絡・注意事項	4
・ 講演プログラム	5
・ 参加者一覧	6
・ 演習林概要	7
・ 観光案内	8

## 第一回 森林生態学研究会 概略

### 【目的】

本研究交流会では、森林生態学を研究する人々が集い、それぞれの研究内容を発表します。お互いの研究から刺激を受け合い、また、研究をより高めあう問題の指摘や課題の提起を、気軽にそして楽しみながら行うことを目的に企画いたしました。

この交流会がさらに、有用な情報交換の場、あるいは意見交換を行える関係を築く場となることを願っています。

### 【会期】

2007年8月20日(月)～21日(火)

### 【会場】

岐阜大学 位山演習林宿舎にて  
(応用生物科学部附属 フィールド科学教育研究センター)  
住所：岐阜県下呂市萩原町山之口  
TEL:0576-54-1611  
URL:<http://www1.gifu-u.ac.jp/ishidam/enshurin/title.html>

### 【日程】

20日 13:30～ 勉強会  
17:30～ 懇親会  
  
21日 10:00～ 岐阜大学演習林内のブナ林の見学会  
13:30 現地解散予定

## 会場への交通案内

会場までは、基本的に車で集合していただくことになると思います。途中、41号線沿いのドライブインで合流を検討しています。また、車で直接来られる方は、P15の観光案内図を見てもらうか、演習林 Web site よりルートをご確認ください。  
(<http://www1.gifu-u.ac.jp/ishidam/enshurin/access.html>)

岐阜駅に9:00までに来ていただければ、そこから車で現地まで送迎もいたします。

また電車を利用される場合、最寄りの駅はJR高山線の上呂駅です。ご連絡いただければ、上呂駅からは車で送迎いたします。

## 連絡・注意事項

### 【費用など】

参加費は一人 2000 円です。食費や温泉代などなどを含みます。

懇親会用のお酒やおつまみは、各自で用意していただきます。ご了承ください。また、おやつは 3 万円以内とします。

### 【宿泊施設について】

演習林宿舎は、携帯電話の電波が繋がりにくい場所にあります。仕事の連絡がある方、恋人のいる方は、あらかじめ根回しをしておくことをお勧めします。ちなみに、最寄りのコンビニエンスストアまでは、15 分ほどかかります。

朝晩は平野部に比べ、幾分か冷えます。就寝時は掛け布団が用意されていますが、上着などご用意いただいた方が無難です。

宿舎は布団・シーツ完備、お風呂もありますが、アメニティグッズは各自ご用意ください。1 日目は温泉施設を利用する予定ですが、石鹸類は常備されています。タオルの御用意、お忘れなく。

### 【研究交流会】

口頭発表されない方でも、ポスターの持ち込みは大歓迎です。コアタイムの時間が取れるかは分かりませんが、自己紹介の代わりにもなりますし、ぜひぜひお持ちよりください。

二日目、演習林内の散策を予定しています。散策路(光と風の道)が整備されていますが、ハイキングができる程度の準備をお願いします。当日、天候が崩れることもあるかと思えます。雨具の準備もね。

口頭発表の持ち時間は、一人 20 分です。15 分の発表と、5 分の質疑応答をめぐりにプレゼンファイルを作成してきてください。

プレゼン用の PC ( Windows XP MS Office 2003 ) はこちらで準備します。USB メモリでデータをお持ちより下さい。個人の PC を使った発表も可。その場合、接続不具合などが心配、保障できません。演習林宿舎についたら、PC へのデータ転送、動作確認をお願いいたします。

## 講演プログラム

### 【20日 勉強会プログラム】

- 13:20～ はじめの挨拶・説明など
- 13:30～ 勉強会
  - 1 題 20 分 × 7 題
  - 途中 10 分の休憩を挟む
- 16:00～ 総合討論

### 【講演スケジュール】

- 13:20 挨拶・説明
- 13:30 ブナ(*Fagus crenata*)の花粉を介した遺伝子流動とそれに影響した環境要因. 花岡創
- 13:50 核マイクロサテライトによって明らかにされた日本海型および太平洋型ブナ林における集団間分化. 平岡宏一
- 14:10 カラマツ天然林集団における核マイクロサテライト変異. マルディア・ラーマ
- 14:30 分子生態学的手法を用いたササのクローン構造と生活史特性の解明. 松尾歩
- 14:50 休憩
- 15:00 ソメイヨシノを母樹としたサクラ野生種との遺伝子流動に影響する要因. 石川啓明
- 15:20 絶滅危惧種マメナシにおける遺伝的構造の解明. 今井淳
- 15:40 シデコブシ集団における交配様式構造(mating structure)の研究. 玉木一郎
- 16:00 総合討論
- 16:10 しめのお言葉

## 参加者一覧

### 【教員】

向井 譲 (岐阜大学・教授)  
戸丸 信弘 (名古屋大学・教授)  
西村 尚之 (名古屋産業大学・教授)

### 【学生】

#### ～岐阜大学～

加藤 珠理	花岡 創	石川 啓明	西岡 理絵
譲原 淳吾	袴田 康子	兼松 俊成	吉田 菜美子
鶴田 燃海	今井 淳	重川 樹	藤本 宏

#### ～名古屋大学～

平岡 宏一	玉木 一郎	武田 裕一
鈴木 節子	マルディア ラーマ	

#### ～東北大学～

富田 基史  
松尾 歩

#### ～京都大学～

住吉 千夏子

計23名

## 位山演習林概要

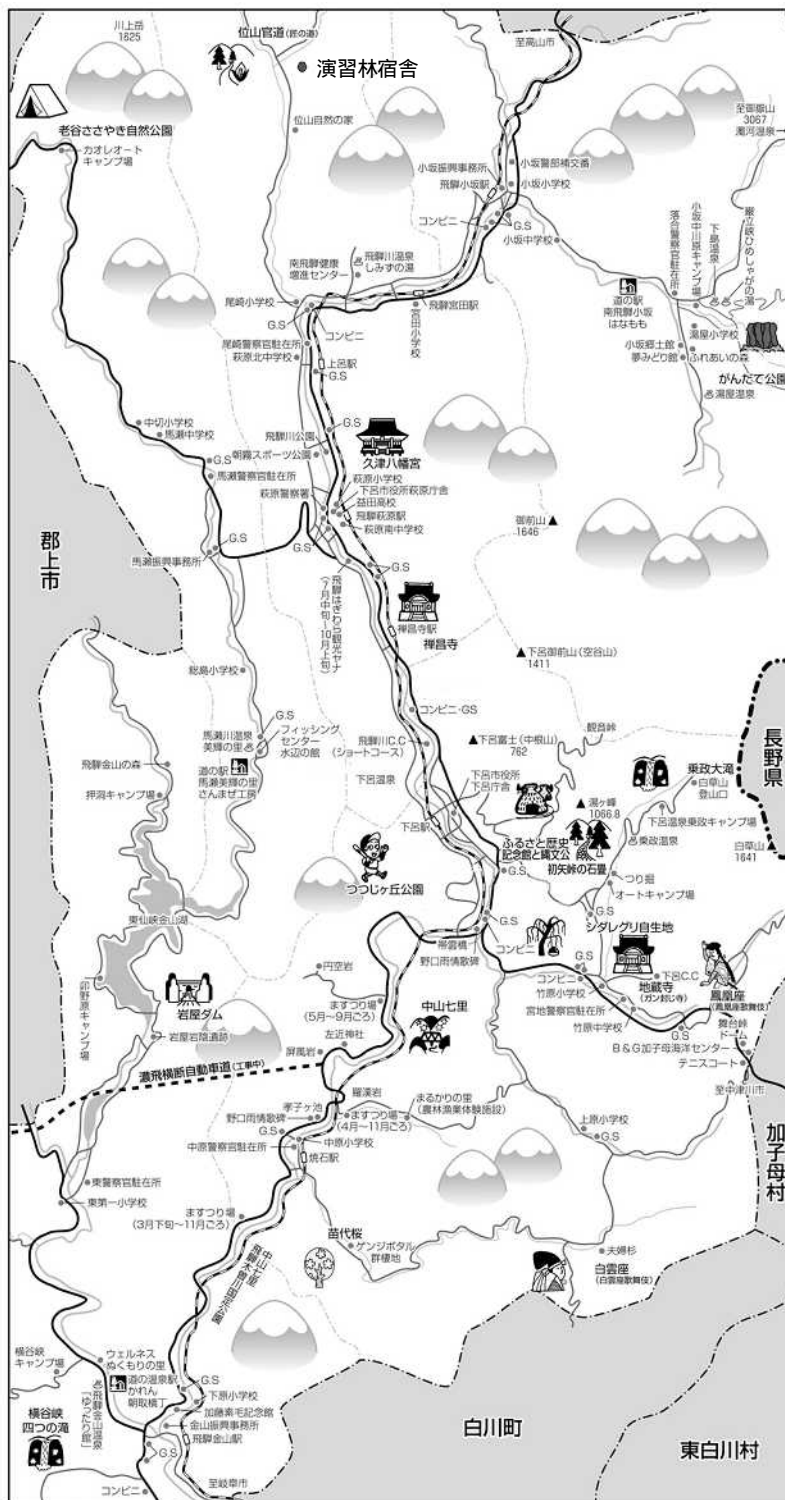
岐阜大学農学部附属演習林は、1937（昭和12）年3月、て帝室林野局（御料林）大阪大林区署から551haの林野を岐阜高等農林学校に管理移管し設置された。1949年岐阜大学農学部への改組にともない、同学部附属の演習林として現在にいたっている。学生宿舎、管理舎などの施設は1939年に完成、現在の施設は1970年に改築されたものである。演習林の所在地は、岐阜県益田郡萩原町山之口で、東経137度11分～137度14分、北緯35度45分～39度5分の範囲に位置しており、船山（標高1,479.5m）の南西斜面に広がっている。林野面積は553ha、うち立木地面積が545haである。標高は、演習林事務所が750m、森林は825～1451mに分布している。最高点は船山の山頂近くで、ここを源流域とする真ノ俣洞がもっとも深い谷を形づくり、船山から島脇谷山（標高1,324.8m）を結び南北に走る稜線から西に流れ出る釜木洞、島木洞、カクラ洞などの小溪流が複雑な地形をつくりだしている。演習林事務所付近では、冬の最低気温は-10前後、夏の最高気温は30前後である。全体には冷涼だが、年間降水量は約2,500mm。冬期の積雪量は、事務所付近で0.5～1m、林内で1～1.5mに達する。地質は、濃飛流紋岩を基岩とし、褐色森林土を主とした土壤に覆われている。ただし、地形が急峻なため土壌は浅い。（演習林 Web site より）



# 観光案内

下呂市観光課発行の資料

## 【下呂市観光マップ】



下呂市観光サイト

<http://www.city-gero.jp/kankou/>

光と風の道

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s25208/hoyouken/course/temp/1303inishie.pdf>